

# 複合サイクル腐食試験機

## 【スガ試験機株式会社 CYP-90】

### 【設備の特徴】

本装置は金属・セラミックス・プラスチックや、電子機器・自動車部品・機械構造部品・塗装製品・メッキ製品・医療機器等の各種製品の耐食性を試験する装置です。本装置では、塩水噴霧・乾燥・湿潤の組み合わせによる複合サイクル試験が可能です。様々な製品の腐食性を短い期間で評価します。これにより、新規製品の開発や品質保証に活用することができます。

### 【設備の仕様概要、技術内容】

#### ■主な特長

- ・塩水噴霧・乾燥・湿潤の単独試験やサイクル試験が可能
- ・様々な規格やサイクル試験条件に対応
- ・安定したサイクル試験を実現するための温湿度制御技術を搭載



#### ■仕様概要

塩水噴霧試験	温度: 35°C・50°C±1°C
乾燥試験	温度: (RT+10)~70°C±1°C 湿度: 25%±5%RH
湿潤試験	温度: (RT+10)~50°C±1°C 湿度: 60~95%±5%RH (槽内温度50°C時)
湿潤(高湿)試験	温度: 50°C±1°C 湿度: 95%RH以上
試験片枚数、取付け角度	58枚(150 × 70 × 1 mm)、15°又は20°
試験槽寸法	幅900 mm × 奥行600 mm × 高さ500 mm
試験枠耐荷重	6 kgf

#### ■効果が期待される利用分野

1. 輸送機器産業分野(自動車・航空機部品等の耐食性評価)
2. エレクトロニクス産業関連分野(電気・電子部品の耐食性評価)
3. その他(金属材料、めっき製品、塗装部品等の耐食性評価)

## 【応用事例】

### ■効果的な利活用の例



試験槽内の様子



塩水噴霧中の様子



ボルト試験片



ナット試験片

### 複合サイクル試験実施例

(サイクル: 塩水噴霧2時間—乾燥4時間—湿潤2時間を15サイクル)

## 【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

先端機能素子開発部 機能性材料・デバイスチーム 関根 崇

TEL: 018-862-3414 / FAX: 018-865-3949

E-Mail: soudanshitu@aitc.pref.akita.jp

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <https://www.aitc.pref.akita.jp/>